PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

2000-032111

(43)Date of publication of application: 28.01.2000

(51)Int.Cl.

HO4M 1/27

HO4M 11/00

(21)Application number: 10-201006

....

(71)Applicant: SEIKO EPSON CORP

(22)Date of filing: 15.07.1998

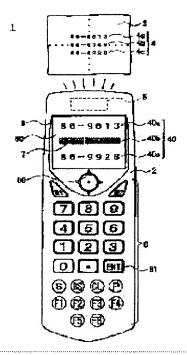
(72)Inventor:

OHORI HARUYOSHI

(54) PORTABLE INFORMATION READING PROCESSOR AND CONTROL METHOD

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a portable information reading processor which can select specified information from read information and can perform specified processing based on this selected information. SOLUTION: This portable information reading processor 1 has an operation panel 8 for inputting a specified instruction, a CCD camera 5, and a display panel 6 for displaying a picture fetched by the CCD camera 5. An input key 80 of the operation panel 8 is pressed and a cursor 7 on a display screen 60 of a display panel 6 is moved. The cursor 7 is moved to a position of a fetched character information 40b to be selected and this fetched character information 40b is recognized. This recognized recognition character data are transmitted and specified processing such as printing is executed.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(II)特許出願公開番号 特開2000-32111 (P2000-32111A)

(43)公開日 平成12年1月28日(2000.1.28)

(51) Int.Cl.7		識別記号	FΙ		テーマコード(参考)
H 0 4 M	1/27		H 0 4 M 1/27		5 K O 3 6
	11/00	303	11/00	303	5 K 1 O 1

審査請求 未請求 請求項の数7 OL (全 7 頁)

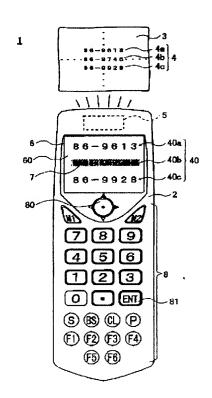
(21)出願番号	特顯平10-201006	(71)出廣人 000002369		
		セイコーエプソン株式会社		
(22)出顧日	平成10年7月15日(1998.7.15)	東京都新宿区西新宿2丁目4番1号		
		(72)発明者 大堀 治善		
		長野県諏訪市大和3丁目3番5号 セイコ		
		ーエプソン株式会社内		
		(74)代理人 100093388		
		弁理士 鈴木 喜三郎 (外2名)		
		Fターム(参考) 5KO36 AAO8 BB01 DD01 DD16 FF00		
],03],13		
		5K101 KK01 NN04 NN06 NN14 NN18		
		NN19		

(54) 【発明の名称】 携帯型情報読取処理装置及び制御方法

(57)【要約】

【課題】読み取った情報から所定の情報を選択でき、しかも、この選択された情報に基づいて所定の処理を行い うる携帯型情報読取処理装置を提供する。

【解決手段】本発明の携帯型情報読取処理装置1は、所定の命令を入力するための操作パネル8と、CCDカメラ5と、CCDカメラ5と、CCDカメラ5によって取り込まれた画像を表示する表示パネル6を有する。操作パネル8の入力キー80を押して表示パネル6の表示画面60上のカーソル7を移動させる。選択すべき取込文字情報40bを認識する。この認識された認識文字データを送出して印刷等の所定の処理を行う。



1

【特許請求の範囲】

【請求項1】所定の命令を入力するための操作手段と、 表示媒体上に表示されている画像を取り込む画像取込手 段と、

該画像取込手段によって取り込まれた画像に基づいて所 定の画像を表示する画像表示手段と、

前記操作手段によって入力された命令に基づき前記画像 長示手段によって表示された画像のうち所定の文字情報 を選択する情報選択手段と、

該情報選択手段によって選択された前記文字情報を認識 する情報認識手段と、

該情報認識手段によって認識された認識文字データに基づいて所定の処理を行う情報処理手段とを備えたことを 特徴とする携帯型情報読取処理装置。

【請求項2】前記情報選択手段は、前記画像表示手段において表示された所定のカーソルを前記操作手段によって入力された命令に基づいて移動させるカーソル移動手段と、前記画像表示手段において表示された前記カーソルの位置の前記文字情報を選択する演算を行う選択演算手段とを有することを特徴とする請求項1記載の携帯型情報読取処理装置。

【請求項3】取り込まれた画像中の文字情報の大きさに 售づいて前記画像表示手段の表示倍率を変更するための 表示制御手段を備えたことを特徴とする請求項1又は2 のいずれか1項記載の携帯型情報読取処理装置。

【請求項4】前記認識文字データに基づいて所定の情報を外部機器に対し出力する出力部を備えたことを特徴とする請求項1乃至3のいずれか1項記載の携帯型情報読取処理装置。

【請求項5】装置外部の電話回線に接続するための処理を行うダイヤルアップ手段を備えたことを特徴とする請求項4記載の携帯型情報読取処理装置。

【請求項6】表示媒体上に表示されている画像を取り込む工程と、

該画像取込工程において取り込まれた画像に基づいて所 定の画像を表示する工程と、

所定の命令の入力を待機する工程と、

前記待機工程において入力された当該所定の命令に基づき、前記画像表示工程において表示された画像のうち所定の画像情報を選択する工程と、

該情報選択工程において選択された前記画像情報を認識 する工程と、

該情報認識工程において認識された認識データに基づいて所定の処理を行う工程とを備えたことを特徴とする携帯型情報読取処理装置の制御方法。

【請求項7】前記情報選択工程は、

前記画像表示工程において表示された所定のカーソルを 前記待機工程において入力された命令に基づいて移動させる工程と、

前記移動工程において移動された前記カーソルの位置の

前記画像情報を選択する工程とを有することを特徴とする請求項6記載の携帯型情報読取処理装置の制御方法。 【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、例えば、読み取った文字等の情報を選択的に表示するとともに、この読み取った情報に基づいて所定の処理を行う携帯型情報読取処理装置及びその制御方法に関する。

[0002]

10 【従来の技術】近年、例えばディジタルカメラ等のように、画像を取り込んでディジタル情報に変換する機能を 有する携帯用の読取装置が案出されている。

【0003】このような装置においては、取り込んだ画像情報を記録媒体に記録したり、外部の機器に送出することができる。

[0004]

20

【発明が解決しようとする課題】ところで、近年、このような装置によって取り込んだ情報又は読み取った情報に対して種々の処理を行うことが一般的になりつつある

【0005】しかしながら、上述した従来の読取装置の場合、読み取った情報を表示することはできるものの、読み取った情報を認識したり、読み取った情報に基づいて何らかの処理を行うことはできず、取り込んだデータをフロッピーディスク等の記録媒体によってコンピュータに移動してコンピュータにおいてデータの加工を行っていた。

【0006】一方、紙等の記録媒体に記録された文字や バーコード等の文字情報を取り込んで認識する光学式文 30 字読取装置(OCR: Optical Character Reader)も広 く知られている。

【0007】しかし、このような光学式文字読取装置は、通常コンピュータに接続された状態で使用されるもので、携帯に適したものではなかった。

【0008】本発明は、このような従来の技術の課題に鑑みてなされたもので、読み取った情報から所定の情報を選択でき、しかも、この選択された情報に基づいて種々の処理を行いうる携帯型情報読取処理装置を提供することを目的とする。

40 [0009]

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するためになされた請求項1記載の発明は、所定の命令を入力するための操作手段と、表示媒体上に表示されている画像を取り込む画像取込手段と、画像取込手段によって取り込まれた画像に基づいて所定の画像を表示する画像表示手段と、前記操作手段によって入力された命令に基づき前記画像表示手段によって入力された面像のうち所定の文字情報を選択する情報選択手段と、この情報選択手段によって選択された前記文字情報を認識する情報認識手のと、この情報認識手段によって認識された認識文字デ

30

ータに基づいて所定の処理を行う情報処理手段とを備え たことを特徴とする携帯型情報読取処理装置である。

【0010】請求項1記載の発明においては、まず、表示媒体上に表示されている画像を画像取込手段によって取り込み、画像表示手段によって表示する。次いで、操作手段によって所定の命令を入力することにより、画像表示手段によって表示された画像のうち所定の文字情報を選択する。この選択された文字情報は、画像表示手段によって表示することができる。そして、選択された文字情報を情報認識手段によって認識し、これにより得られた認識文字データに基づいて所定の処理を行う。

【0011】このような本発明によれば、取り込まれた 画像情報のうちから必要な文字情報のみを選択して所定 の処理を行うことができ、これにより例えば電話番号等 の読み出し等の作業を確実に効率よく行うことが可能に なる。

【0012】なお、本発明における「文字情報」は、例 えばバーコード等のコード情報を含む意味に用いるもの である。

【0013】本発明にあっては、請求項2記載の発明のように、請求項1記載の発明において、前記情報選択手段が、前記画像表示手段において表示された所定のカーソルを前記操作手段によって入力された命令に基づいて移動させるカーソル移動手段と、前記画像表示手段において表示された前記カーソルの位置の前記文字情報を選択する演算を行う選択演算手段とを有することも効果的である。

【0014】請求項2記載の発明によれば、取り込まれた画像中に文字情報が複数個存在する場合であっても、カーソルを移動させるだけで必要な文字情報を容易に選択することが可能になる。

【0015】また、請求項3記載の発明のように、請求項1又は2のいずれか1項記載の発明において、取り込まれた画像中の文字情報の大きさに基づいて前記画像表示手段の表示倍率を変更するための表示制御手段を備えることも効果的である。

【0016】請求項3記載の発明においては、画像表示手段の表示倍率を変更することによって、取り込まれた文字情報を表示画面一杯に表示することができ、これにより表示画面において文字情報が読み取りやすくなり、選択の操作が容易になる。

【0017】また、請求項4記載の発明のように、請求項1記載の発明において、前記認識文字データに基づいて所定の情報を外部機器に対し出力する出力部を備えることも効果的である。

【0018】請求項4記載の発明によれば、本発明の携帯型情報読取処理装置にて得られた認識文字データを外部機器に対して出力することによって、例えばこの文字情報をプリンタで印刷することが可能になる。

【0019】さらに、請求項5記載の発明のように、請-50-12、RAM13、インターフェース14を介してCC

水項4項記載の発明において、装置外部の電話回線に接続するための処理を行うダイヤルアップ手段を備えることも効果的である。

【0020】請求項5記載の発明によれば、例えば電話 帳等から電話番号を読み取ってその番号の電話機に電話 をかけて所定のメッセージを送出したり、ファクシミリ に対して所定のデータを送出することが可能になる。

【0021】また、本発明は当該装置を制御する方法として把握することができ、上記の各発明に対応する制御 10 方法の発明は、それぞれの装置の発明と同様の作用、効果を有するものである。

[0022]

【発明の実施の形態】以下、本発明に係る携帯型情報読取処理装置の好ましい実施の形態を図面を参照して詳細に説明する。図1は、本実施の形態の携帯型情報読取処理装置(以下「情報読取処理装置」という。)1の外観を示す平面図である。

【0023】図1に示すように、本実施の形態の情報読取処理装置1は、人間の手でつかむことができる大きさの装置本体2を有している。この装置本体2は、例えば樹脂材料からなり、長尺の形状に形成されている。

【0024】装置本体2の一端の内部には、例えば、長示媒体としての紙面(例えば電話帳の所定のページ)3の上に表示された文字情報4(4a、4b、4c)を取り込むためのCCDカメラ(画像取込手段)5が設けられている。この場合、CCDカメラ5としては、例えば、35万以上の画素数を有するものが用いられる。

【0025】一方、装置本体2の表面には、CCDカメラ5によって取り込んだ画像及び後述する処理を行うことにより得られる取込文字情報40(40a、40b、40c)を表示するための表示パネル(画像表示手段)6が設けられている。この表示パネル6としては、例えば、液晶表示装置からなるものが用いられる。また、こと表示パネル6は、所定の操作によって表示画面60における画像の表示倍率を変更できるようになっている。

【0026】本実施の形態においては、表示パネル6の表示画面60上において移動可能な例えばライン状のカーソル7を表示するように構成されている。このカーソル7は、例えば表示パネル6の表示画面60の一部をライン状にハイライト表示又は反転表示することにより形成される、

【0027】さらに、装置本体2の表面には、後述する 処理を行うための複数のブッシュボタン又は入力キーを 有する操作パネル(操作手段)8が配設されている。

【0028】図2は、本実施の形態の制御系の構成を示すブロック図である。

【0029】図2に示すように、この制御系は、CPU 10にアドレス、データ及びコントロールバスからなる バス11が接続されるとともに、このバス11にROM Dカメラ5、表示パネル6及び操作パネル8が接続され て構成される。

【0030】ここで、装置本体2内の一点鎖線で囲まれ ている領域20内に示される情報認識手段20a、カー ソル移動手段20b、選択演算手段20c、表示制御手 段20d、情報処理手段20e及びダイヤルアップ手段 20fは、予めROMに記憶され、情報読取処理装置1 に電源が投入されたときにRAM13にプログラムデー タがロードされることによってCPU10が有する機能 を示している。

【0031】ここで、情報認識手段20aの機能は、C CDカメラ5によって取り込まれた画像中の取込文字情 報40を認識する機能である。カーソル移動手段20b の機能は、表示バネル6の表示画面60において表示さ れたカーソル7を操作パネル7によって入力された命令 に基づいて移動させる機能である。選択演算手段20c の機能は、表示パネル6の表示画面60において表示さ れたカーソル7の位置の取込文字情報40bを選択する 演算を行う機能である。表示制御手段20 dの機能は、 取り込まれた画像中の取込文字情報40の大きさに基づ 20 いて表示パネル6の表示倍率を変更する機能である。情 報処理手段20eの機能は、情報認識手段20aによっ て認識された認識文字データに基づいて所定の処理を行 う機能である。ダイヤルアップ手段20fの機能は、装 置外部の電話回線32に接続するための処理を行う機能 である。

【0032】一方、図2に示すように、本実施の形態に おいては、インターフェース14に出力ポート(出力 部) 14 a が設けられ、この出力ポート14 a が装置外 部のプリンタ30に接続されるようになっている。

【0033】また、このインターフェース14の出力ポ ート14aは、モデム31を介して電話回線32に接続 され、これにより電話機33及びファクシミリ34に対 して所定の信号を送出できるように構成されている。

【0034】図3は、本実施の形態における処理の手順 を示すフローチャートである。

【0035】まず、ステップS1では、操作パネル8の 所定のプッシュボタン又はキーを押すことにより、CC Dカメラ5を動作させて文字情報4の取り込みを開始す る。すなわち、図1に示すように、被写体である紙面3 に記載された文字情報4を含む画像をCCDカメラ5に よって撮影して所定の電気信号に変換する。

【0036】ステップS2では、このCCDカメラ5か ら送出された電気信号に基づき表示パネル6の表示画面 60上に複数(本実施の形態においては3つ)の取込文 字情報40a、40b、40cを含む画像を表示する。 なお、この時点においては、カーソル7は所定の位置 (例えば表示画面60の縁部) に配置されている。

【0037】ステップS3では、操作パネル8上の所定 のブッシュホタンスは入力キーを押すことにより、表示 50 画像中に取込文字情報 4 0 が複数個存在する場合であっ

パネル6の表示画面60上の画像情報をRAM13に保 存する。

【0038】ステップS4では、操作パネル8の例えば プッシュボタン80を押すことにより、図4(a)に示 すように、表示パネル6の表示画面60上のカーソル7 を移動させてこれを1つ取込文字情報40bの位置に合 わせる。これにより、カーソル7のライン上の「86-9746」を示す取込文字情報40bが選択の対象とな

【0039】ここで、他の取込文字情報40a又は40 cを選択する場合には、ブッシュボタン80の所定の部 分を押すことにより、図4(b)(c)に示すように、 カーソル7を表示画面60の上又は下方向に移動させて 取込文字情報40a又は40cの位置に合わせる。

【0040】ステップS5では、操作パネル8の例えば 入力キー81を押すことにより、カーソル7のライン上 の取込文字情報40bとして「86-9746」を認識 し、これを所定の認識文字データとしてRAM13に保 存するとともに、図5に示すように、この取込文字情報 40bのみを表示パネル6の表示画面60上において表 示する。

【0041】ステップS6では、この取込文字情報40 bに係る認識文字情報「86-9746」に基づいて所 定の処理を行う。

【0042】例えば、図1に示すように、外部機器であ るプリンタ30に対して前記認識文字情報「86-97 46」を送出して印刷する。

【0043】一方、選択した認識文字情報「86-97 46」の番号の電話機33に対して電話をかけて例えば 30 メッセージ等の所定の音声データを送出する。また、選 択した認識文字情報「86-9746」の番号の装置が ファクシミリであれば当該ファクシミリ34に対してメ ッセージ等の所定の文字データを送出する。

【0044】以上が本実施の形態における処理の内容で あるが、図6 (a) に示すように、取り込んだ画像中の 取込文字情報40の大きさが表示パネル6の表示画面6 0の大きさに比べて小さい場合には、所定のプッシュボ タン又は入力キーを押すことにより、図6(b)に示す ように、表示パネル6の表示倍率を変更して表示画面6 0一杯に取込文字情報40を表示するようにする。これ により表示パネル6表示画面60において取込文字情報 40が読み取りやすくなり、文字列選択の操作を容易に 行うことができる。

【0045】以上述べたように本実施の形態によれば、 取り込まれた画像情報のうちから必要な文字情報4bの みを選択して所定の処理を行うことが容易にでき、例え ば電話番号等の読み出し等の作業を確実に効率よく行う ことが可能になる。

【0046】特に本実施の形態によれば、取り込まれた

ても、カーソル7を移動させるだけで必要な取込文字情 報40 bを容易に選択することができる。

【0047】さらに、本実施の形態においては、選択し た認識文字データを外部機器に対して出力することがで きるため、文字情報の伝達を迅速かつ確実に行うことが 可能になる。

【0048】なお、本発明は上述の実施の形態に限られ ることなく、確々の変更を行うことができる。例えば、 上述の実施の形態の場合は、長示パネルの表示画面にお いて横長のカーソルを表示するようにしたが、本発明は 10 ネル上のカーソルの移動を示すための説明図である。 これに限られず、例えば縦長のカーソルを表示するよう にしてもよい。

【0049】また、カーソルの形状、大きさ等について も、読み取る文字情報に応じて適宜変更することができ る。さらに、枠状のカーソルを用いることも可能であ る。

【0050】さらに、上述の実施の形態においては、C CDカメラによって撮影した画像を一旦保存した後に取 込文字情報の選択を行うようにしたが、例えばCCDカ メラによって撮影された半動画状態の画像情報から文字 20 情報を選択するように構成することも可能である。

【0051】さらにまた、本発明の情報読取処理装置に 携帯電話機の機能を持たせることも可能である。このよ うに構成すれば、読み取った番号の電話機に対して直接 電話をかけて通話を行うことが可能になる。

[0052]

【発明の効果】以上述べたように本発明によれば、読み 取った情報から所定の情報を選択でき、しかも、この選 択された情報に基づいて種々の処理を行いうる携帯型情

報読取処理装置を提供することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明に係る携帯型情報読取処理装置の実施の 形態の外観を示す平面図である。

【図2】同実施の形態の制御系の構成を示すブロック図 である。

【図3】同実施の形態における処理の手順を示すフロー チャートである。

【図4】(a)~(c):同実施の形態における表示バ

【図5】同実施の形態の表示パネル上に選択された取込 文字情報を表示した状態を示す説明図である。

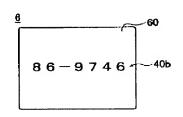
【図6】(a)(b):同実施の形態の表示パネルにお ける表示倍率の変更を示す説明図である。

【符号の説明】

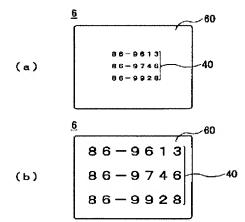
- 携带型情報読取処理装置
- 装置本体
- 4 文字情報
- 5 CCDカメラ (画像取込手段)
- 6 表示パネル (画像表示手段)
- 操作パネル (操作手段)
 - 1.0 CPU
 - 20a 情報認識手段
 - 20b カーソル移動手段
 - 20 c 選択演算手段
 - 20d 表示制御手段
 - 20e 情報処理手段
 - 20 f ダイヤルアップ手段
 - 40 取込文字情報

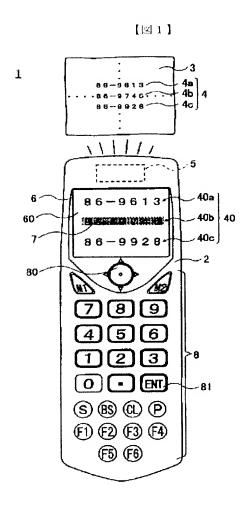
【図5】

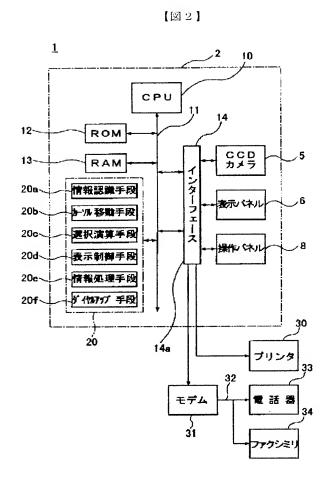
図5】

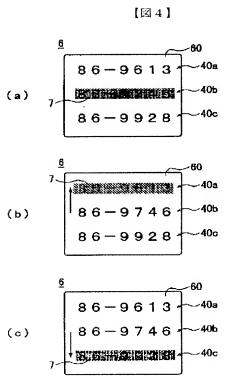


【図6】









【図3】

